

岡山県自然保護基本計画(第4次)の策定について

1 計画策定の理由

本県では、岡山県自然保護条例に基づき、平成13年3月に「岡山県自然保護基本計画(第3次)」を策定し、県民との協働のもと、自然保護施策を総合的かつ計画的に推進している。

今年度が目標年度であること、また自然環境を取り巻く状況が変化する中で、希少野生動植物の保護や生物多様性の保全など新たな課題に適切に対応するため、本年度、自然保護基本計画(第4次)を策定することとした。

2 見直しの内容(案)

(1) 計画期間

平成23年度から平成32年度の10年間とする。(5年を目途に見直しを行う。)

(2) 計画の目標

新岡山県環境基本計画の基本目標である「自然と共生した社会の形成」を基本に、生物多様性の視点を重視した新たな目標を定める。

(3) 基本方針

① 豊かな自然環境の保護

自然公園、自然環境保全地域、中国山地、瀬戸内沿岸、里地里山等の特色ある自然環境を保護する。

② 多様な野生生物の保護

希少野生動植物の保護、野生鳥獣の保護管理、外来生物等の対策を総合的に実施する。

③ 水とみどりに恵まれた環境の保全と創出

森づくり、水辺環境の整備や身近なみどりづくりなど、水とみどりの保全と創出を進める。

(従来「岡山県みどりの総合基本計画」に盛り込まれた内容を包括する。)

④ 人間が守り伝える自然の豊かさ

豊かな自然を将来に引き継いでいくために、県民との協働、人材の育成、大学との連携、基礎調査の実施など、生物多様性を支える基盤づくりを進める。

3 スケジュール(予定)

平成22年7月	自然環境保全審議会 自然との共生プロジェクト推進会議
平成22年10月	素案の作成
平成22年11月	県民等意見の聴取(パブリックコメント等)
平成23年1月	計画案の作成
平成23年2月	自然環境保全審議会から答申 計画の策定 県議会へ報告
3月	計画公表